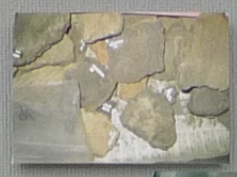
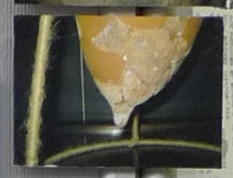
縄文衣服 謎に光

縄文人の気分味わう

小学生が 土が玉 作り



ここには土器のかけらが、たくさんしまってあります。
ごちゃっと入れてあるように見えますが、ちゃんと整理されているんです。
どうやって整理されているか気になる人は、土器をよ～く見てください。
目を凝らしてみれば、土器に書かれた小さな記号に気づくはずです。



ここにある土器は、「縄文土器」と呼ばれています。
表面に縄でつけた模様が特徴で、一つ一つ模様や形が違います。
例えば、
かたつむりのつのが付いている様な土器。
おしりがとんがっている土器。
こげが付いている土器。
他にも色々な土器があるので
たくさん見て行ってね！

ボクたち鹿は、縄文人にとって大事な生き物だったんだ。
縄文人は落とし穴猟でもボクらを捕るんだよ！
穴に落ちたら出られないし、狭くて動きにくい…
そんなボクらの気持ちを
体験していって欲しいな。

小 Small ～「小さい道具」～

縄文の道具には、とっても小さい物があります。
もしかしたら、小さい子どものおもちゃだったのかなあ？
でも、すごく小さいので儀式的な事に使われていたんじゃないかとも考えられているんです。
あなたはどう思いますか？
いっぱい想像しながら、この小さな道具たちを見て行って下さいね。

わくわくカントレラ

体験コーナーも
見ていってね！

ゴール

わあ！ 縄文人へのイメージってこんなに変わってきてるんだね！

服も着てみてね！

スタート